

庭のコト。

niwa no koto



四季折々の景色を楽しむ 庭屋一如の家造り

庭と建物が調和した生活空間。それがまさに「庭屋一如」の家造りです。日本人は古来より自然を楽しみながら生活をしてきました。暮らしの中に自然をとり入れた名建築が多く残るのもその証です。〇様邸も屋内・玄関ポーチから見える樹木や植物達が四季の移り変わりを感じさせてくれ、1年を通して空間を楽しめます。



見
どころ



自然の小道を再現した 玄関ポーチへ続く道

駐車スペースから玄関ポーチへつづく動線は長細い直線のため、どうしても堅い感じとなりやすい場所です。暖かい色の自然石を使用し、単調にならないように140角・140×200角サイズをMIXした動きのある小道に仕上げ、周りの樹木や植物と調和する空間にすることで、温かみのある自然な小道を再現しています。

家と庭の調和を考えた 細かなデザイン

門柱・階段跳上げなど立体的に見える部分は屋根瓦色と同系色を使用することで主役の家がより引き立つようになっています。家と庭の全体からすれば、ほんの一部分ですが、全体のバランスを考えれば考えるほど、細かなデザインの連続が全ての調和をうみます。庭が家を引き立て、家が庭を引き立てる。全体の調和を大切に考えています。

見
どころ



機能性と実用性を考えた 駐車スペース

駐車スペースへの進入路が無機質にならず、タイヤ跡が目立たない様にするために、植栽目地を縦い間隔で入れることによりナチュラル感を演出しています。舗装面も洗い出し仕上げすることでタイヤ跡が目立ちにくくなります。機能性と実用性を考慮しながらも、全体の雰囲気や趣を崩さない工夫を随所に取り入れています。

見
どころ

